

国土地理院コンプライアンス・アドバイザー委員会議事概要

日 時 平成28年2月29日（月）10:00～12:00

場 所 国土地理院 特別会議室

出席委員 委員長 出口 正義 専修大学法学部教授

委員長代理 松沼 和弘 弁護士

委 員 平沢 照雄 筑波大学人文社会系教授

議事概要

1. 審議概要

- 1) 平成27年度国土地理院コンプライアンス報告書（案）について
- 2) 平成28年度国土地理院コンプライアンス推進計画（案）について

2. 委員からの主な意見等

意 見 ・ 質 問	回 答
<p>【平成27年度国土地理院コンプライアンス報告書（案）について】</p> <p>○職員のコンプライアンス意識向上の取組</p> <p>・ We b会議システムを利用したのコンプライアンス講習会の開催、国家公務員倫理関係動画の上映など工夫して職員の意識の向上に努めている。講習会等に参加できなかった職員へのフォローとして、講習会の録画や倫理関係動画を後で見ることが出来るのか。</p> <p>・ コンプライアンス・ミーティングの実施状況を見ると、部署によって参加率の違いがある。広報広聴室は、コンプライアンス意識を高く持つ必要がある部署と思われるが87.5%と少ない。何か原因があるのか。</p> <p>○発注者綱紀保持及び公務員倫理の徹底</p> <p>・ 特になし。</p> <p>○入札契約手続きの見直し及び情報管理の徹底</p> <p>・ コンプライアンスの徹底、情報管理の徹底を考えると中央（本院）で一括して発注すべきと思うが可能か。</p> <p>○監査の強化・充実</p> <p>・ 特になし</p>	<p>・ 今年度、2回講習会を開催しましたが、録画していませんでしたので、来年度は録画したいと考えています。倫理関係動画は、内部ページに掲載していますので、いつでも見ることが出来ます。</p> <p>・ 広報広聴室は、「地図と測量の科学館」で常時見学者の対応をしていますので、全員参加することは難しい状況です。窓口のある部署は、2回実施するとか、ビデオを見るとき、工夫を重ねてコンプライアンスの意識を高めたいと考えています。</p> <p>・ 現在も主なものは、本院で発注しています。</p>

意見・質問	回答
<p>【平成28年度国土地理院コンプライアンス推進計画（案）について】</p> <p>○コンプライアンス推進体制</p> <p>・特になし</p> <p>○職員のコンプライアンス意識向上の取組</p> <p>・コンプライアンス講習会・ミーティングは、過去の失敗例や不祥事例など職員の興味を引くような内容で開催し、職員の意識の向上に努めていただきたい。特に講習会は、有益な情報を提供してくれる講師を依頼することも大事である。</p> <p>○発注者綱紀保持及び公務員倫理の徹底</p> <p>・特になし。</p> <p>○入札契約手続きの見直し及び情報管理の徹底</p> <p>・「平成27年度に実施した検証結果を踏まえた上で情報漏洩の防止策の検討を行う。」とあるが、どの様に検討するのか。</p> <p>○監査の強化・充実</p> <p>・特になし</p> <p>○全体</p> <p>・平成27年度コンプライアンス推進計画の取組として、研修・講習会・ミーティング・セルフチェック・発注情報の管理の徹底など職員のコンプライアンス意識の向上に努めていた。 平成28年度も効果的で業務内容にあったバランスの良いコンプライアンスの徹底に努められたい。</p>	<p>・ご意見のとおり、過去の失敗例や不祥事例など職員の興味を引く内容で開催します。 また、有益な情報を提供していただける講師を依頼します。</p> <p>・平成27年度の検証結果を踏まえ、組織規模や業務量を考慮し、地理院にあった防止策を引き続き検討していきたいと考えています。 なお、「検証結果を踏まえた上で」の解釈がいろいろ読めるため、「検証結果も含め、引き続き情報漏洩の防止策の検討を行う。」に修正します。</p>